

アジア政経学会 2008年度第4回理事会 議事録

1. 日時 2008年7月5日(土) 15:00~17:00
2. 会場 東京外国語大学 本郷サテライト7階 会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 12名(加藤・金子・川井・澤田・高橋・高原・谷垣・田村・深川・藤田・丸川・脇村)
(+特任理事:竹中・梶谷)
5. 委任状提出者 11名
6. 出席者合計 23名
7. 議長 加藤理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、加藤理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・澤田理事より本日の出席者は23名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、澤田ゆかり氏、丸川知雄氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2008年5月24日)理事会議事録の確認を行った。

議案1 本年度全国大会(神戸学院大学)の準備状況について

梶谷特任理事より、本年度全国大会の共通論題、分科会、自由論題報告の募集状況についての報告と説明が行われた。続いて、金子理事(研究主任・東日本担当)より、共通論題パネル企画についての説明が行われた。また、竹中特任理事(国際交流主任)より、国際シンポジウムについての検討事項などが説明された。

議案2 大会に招聘する非会員コメンテーターへの謝礼について

澤田理事(総務担当)より、大会に招聘する非会員コメンテーターへの謝礼について、今後どのように対応すべきかについて相談したいとの要望が出され、討議の結果、非会員コメンテーターには1万円、非会員報告者には3万円を支払うことが承認された。また、支出名目や領収書名目については、次回理事会でもう一度議論することになった。

議案3 『アジア研究』の編集状況について

高橋理事(編集主任)より、『アジア研究』第54巻第3号(2008年7月)と第54巻4号(2008年10月)の掲載内容詳細についての説明が行われた。続いて、論文審査方法の改正点についての報告が行われた。また、谷垣理事(編集副主任)

より、『アジア研究』書評論文について、執筆者に文字数などを守ってもらうよう強く依頼したとの報告が行われた。

議案 4 ニュースレターの編集およびホームページの追加支払いについて

田村理事（広報副主任・ニュースレター担当）より、ニュースレター30号の内容についての報告が行われた。続いて丸川理事（広報主任・ホームページ担当）より、ホームページ上に『アジア研究』の第33号が掲載されていなかったことが発覚したため、それをアップロードした際に21,000円の追加支払いが発生したとの説明があり、承認された。

議案 5 本年度優秀論文賞について

川井理事（学会賞担当）より、学会賞選考対象論文についての報告と説明が行われた。

議案 6 入・退会者について

<新入会> 金 ゼンマ 大内 哲也 王 晨 横山 豪志 ハスビリギ
長谷川 拓也 星山 隆 南川 高範 平山 陽洋 渡辺 紫乃
植屋 洋亮 Vu Le Thao Chi 手賀 裕輔 青柳 伸子
中川 聡史
<退会> なし

◆その他

- ① 本日欠席の佐藤理事（財務担当）に代わり澤田理事（総務担当）より、会費納入のお願いを8月初めに発送予定の『アジア研究』と一緒に送付したいとの提案があり、承認された。
- ② 澤田理事より、日本経済学連合会で深川由起子会員が理事に当選したとの報告が行われた。
- ③ 澤田理事より、公益法人改革について、内部留保が多いため、外務省から改善指示があったとの報告が行われ、ワーキンググループ（高原理事・佐藤理事）が中心となって、対策を検討することが確認された。

以 上

加藤議長が午後17時00分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 20 年 7 月 5 日
財団法人アジア政経学会

議長

加原 弘之



議事録署名人

丸川 知雄



議事録署名人

澤田 中かり

